



## 好評！〈シリーズ 3/4〉(しりーずよんぶんのさん)

3/4 くらいの分量、サイズ、重さの本。3/4 くらいの身軽さ、ゆとり、余白のある生き方をさがす人へ。各 1400 円+税

シリーズ最新刊『家父長制はいらない』が売行き好調！そのほか『バイトやめる学校』『あたらしい無職』『くそつまらない未来を変えられるかもしれない投資の話』など、長く売れ続けているタイトルが揃っています。あたらしい視点が見つかる、気持ちが軽くなるテーマは、夏休みの読書にもぴったり。ぜひご展開ください！



最新刊

## 家父長制はいらない

「仕事文脈」セレクション 編：仕事文脈編集部

冊

格差、差別、パッシング、家族、戸籍……色んなひとが困っているけど、これって全部同じ問題=家父長制なんじゃないか？さまざまな角度から「仕事」を考えるリトルマガジン『仕事文脈』。近年掲載した記事の中からフェミニズム、ジェンダー、セクシュアリティにまつわる文章を再編集。性差別的な問題の根幹にある、男性支配的な社会システムである家父長制を解体するための言葉を収録。

2024年7月発売/装画：super-KIKI / 編集：小沼理 / 160ページ / ISBN978-4-907053-70-3



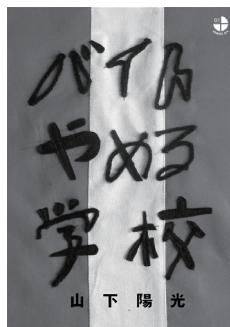
## くそつまらない未来を変えられるかもしれない投資の話

6刷 ヤマザキ OK コンピュータ

投資家でパンクスの筆者の視点で見る経済、社会、お金。楽しい未来を自分の意思で選ぶための投資という新しい提案。

2020年6月発売  
装画：香山哲 / 148ページ  
978-4-907053-40-6

冊



## バイトやめる学校

5刷 山下陽光

人気メイクブランド「途中でやめる」の山下陽光が校長の「バイトやめる学校」。バイトしないで暮らしていくための理論と実践。待望の重版出来ました！

2017年7月発売  
148ページ  
978-4-907053-20-8

冊



## あたらしい無職

2刷 丹野美雪

非正規雇用、正社員、アルバイト、フリーランス、無職。不安もあるけど好きな仕事で形を決めずに生きる。東京で一人暮らしする未婚女性の、39歳から41歳の切実な記録。

2017年7月発売  
装画：ancco / 172ページ  
978-4-907053-21-5

冊



## へんしん不要 餅井アンナ

心も体も防御力低め、落ち込みがちな日々を宛先のない手紙に書き続けることで見つけた、あたらしい景色と生きる自信。不安な時代に向き合う姿に希望を感じる1冊です。

2020年10月発売  
装画：のむらあい  
152ページ  
978-4-907053-43-7

冊

## 田舎の未来 手探りの7年間とその先について さのかずや 【在庫僅少】

実家の父親が体調をくずして仕事をやめたことをきっかけに、「田舎の未来」のことを考え、実践し続けた若者の7年間

2019年4月発売 / 176ページ / 978-4-907053-32-1

冊

### 〈シリーズ 3/4〉概要

定価：本体 1400 円+税  
判型：B6 判変型 (173mm×123mm)・並製  
装丁：惣田紗希  
発行：タバックス

貴店番線印

FAX 03-3294-2177 (JRC) / 03-6736-0689 (タバックス)

MAIL info@tababooks.com

取次：JRC

JRCを通して全ての取次への出荷が可能です。

Fax: 03-3294-2177 Tel: 03-5283-2230

合同会社タバックス

〒155-0033 東京都世田谷区代田 6-6-15-204

Fax: 03-6736-0689

Tel: 03-6796-2796

Email: info@tababooks.com

HP: http://tababooks.com

返品は無期限で承ります

【返品了解者：宮川】

ご担当

様